

Case12

東宝物産
株式会社

事業計画名

商業洗濯による洗浄事故の低減と
難洗衣料の取扱いによる販路拡大事業

近年、デザインや素材、加工、副素材（ボタンや装飾品）など、多様化する衣料品のクリーニングに対応するために、新洗浄方法と整形機を導入する。事故や返品を減らし、品質を安定させて、短納期でサービスを提供する。また難洗品の取り扱いを新たに実施することで、販路拡大につなげる。

取り組みの経緯



一般的な商業クリーニングは、大量の衣料品をドラム式洗濯機に入れて行うため、衣料品全体に物理的な力がかかる。特に、素材やデザインが複雑化している昨今の衣類は、型崩れや風合い変化、加工の剥離、副素材の破損等の事故が生じる可能性が高い。このような難洗衣料は年々増加しており、クリーニングの問い合わせも増えているが、高い技術が必要であり、経費が高いことから、お客様の利便性を悪くしていた。

実施内容

水や溶剤の中に衣料品を丸ごと浸すのではなく、洗浄液を噴出し、ノズルですすぎながら汚れ吸引する機械「ハイブリッドクリーナー(HVC-110)」を導入。変形する衣料品(トップス)の整形機器「人体フォーマー(YJK-016A)」、剥離する加工品(ボトム)の再加工機器「シロセット加工機(SRS-100)」、収縮する芯地に対応する「ストレッチプレス機(MCC-21S)」などと組み合わせて、難洗衣料クリーニングサービスを構築した。



成果



衣類にモミやタタキなどの物理的な力をかけないため、素材や加工、副素材に与えるダメージを低減できた。素材に対しての湿潤時間が極めて短いため、乾燥時間が短縮し、繊維や生地の変形が少なくなった。アイロンの作業効率が大幅に改善しただけでなく、スタッフの習熟度による品質の差が出にくくなった。従来引き受けられなかった素材が、高品質・短納期で対応できるようになった。

代表者メッセージ

代表取締役社長
東 寛ニーズに合った新時代のクリーニングを
提案する、清潔文化提供企業です

創業から約70年、ご提供させていただくサービスに、刻々と変わるお客様のニーズを取り入れ、常にご満足いただけますよう、誠心誠意努めてまいりました。「ワンワードライ東宝」「東宝サンシャイン」他、「東宝ランドリー」などユニークなコンセプトの店舗・サービスを積極的に展開。これからも、激変する現代において、新時代の「クリーニング」を提案しつつ、創業時の原点を忘れることなく、最高の心で、最高の満足をご提供します。今後とも東宝物産グループをよろしくお願ひ申し上げます。

企業情報

所在地	香川県さぬき市鴨庄3029番地
TEL	0877-24-5500
設立	1947年4月
代表者	東 寛
業種	クリーニング業
従業員数	300名
事業内容	グリーンコース/特別コース/バイオ加工/リントラク加工/防虫水加工/防虫・防カビ加工/防ダニ加工/洋服修理・リフォーム/皮革・毛皮クリーニング/和装(着物)クリーニング/洗い張り/絨毯・カーペットクリーニング/布団洗い/布団打ち直し/コインランドリー/皮革工服(靴・カバン)メンテナンス/東宝ワードローブ(保管サービス)

アレルギー体質や敏感肌にやさしい
オーガニック加工

ヤシの実から生まれた天然成分を使用。

アレルギー体質、敏感肌にも
やさしい天然成分を使う洗濯
「オーガニック加工」

「オーガニック加工」は、着色料や香料、保存料、蛍光剤、石油系合成洗剤などは一切使用せず、ヤシの実から生まれた天然成分だけでしっかり汚れを落とす洗濯方法。小さい子どもから年配の方、アレルギー体質や敏感肌の方にも好評いただいています。一般衣料はもちろん、シーツや毛布などにも、ぜひご利用ください。